

SELF HELP GROUP

Wendy²¹

ウエンティ21は障害のある人の社会参加を支援するグループです。



謹賀新年

幸多き年をお祈りいたします。宜しくお願い致します。

2012-1 VOL.58

新年あけましておめでとう申し上げます。

所長 米島健二

2012年を迎えて

今年の冬休みは2週間ありました。皆さん良い年を迎える事ができたでしょうか。良い骨休めになりましたか？

さて、一致団結というのが、今のウエンデイには今無いんですよ。いい意味でも悪い意味でも、皆ほとんどが自分主義でマイペース。回りを振り回す事が少なくなつたのはいいですけど個人主義もここまで来ると、事業を展開する上では、欠点でもあります。作業所からリーススペースに変わって、集まるメンバーを皆残さず協力者にするのはやはり無理があります。何をやるにも、やりたい人だけやれば、という事になつてしまいます。

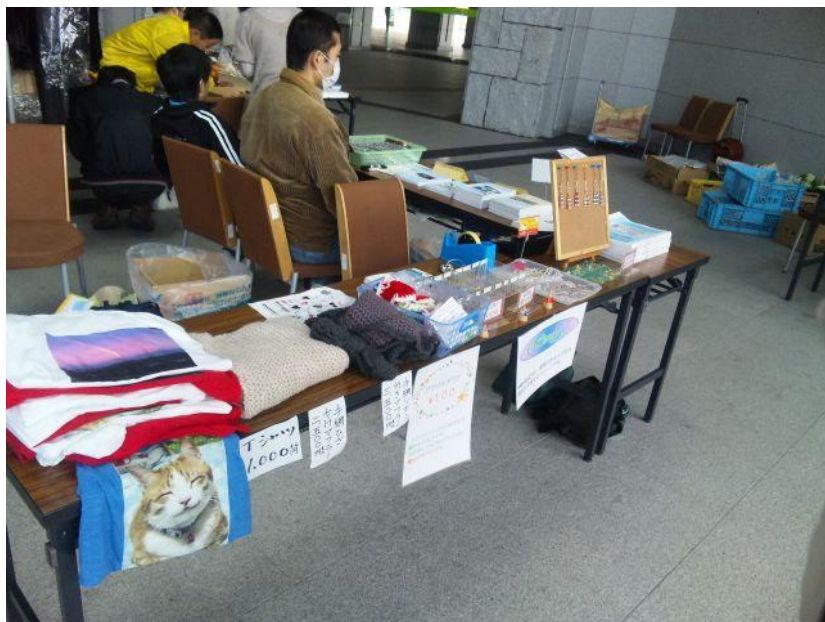
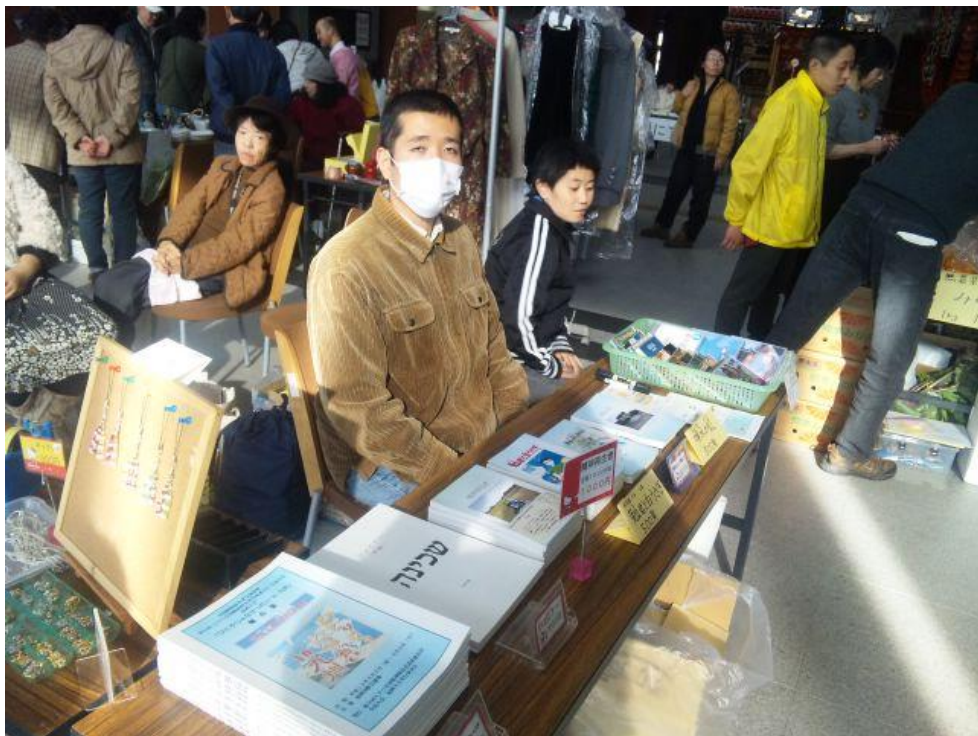
しかしやりたい人が一人でもいるなら応援する、それがウエンデイです。

ヘルパー事業も再開したいという人がいます。本もまた1冊出版したいという人もいます。ピア・カウンセラーで生計を立てたいという人もいます。精神保健福祉士の資格を取

る人とか、夢に向かつて、あるいは夢を求めて頑張っている人たちもいます。みんな、応援します。

振り返れば2011年は災害や重大事件の多い年でした。しかし世の中が変わる時の産みの苦しみと思つて耐えるしかありません。私たちにできる事は、向き合っている現実我真摯に対処し、今直面している現実的な課題をこつこつと解決していくしかありません。

妄想や幻覚に振り回される事無く、トイレ掃除や食器洗いなど、日常の家事、食事、生活をこつこつと積み重ねながら、夢や目標に向かつてこつこつと日常の中に取り込む事が大切です。それが地に足のついた生き方といえます。飲まず食わず片づけずで、夢に向かつてまっしぐらとか目指しても挫折してしまいます。くれぐれも無理のない、周囲の人に迷惑をかけない、そんな計画を立てて新年に挑んで下さい。これから先想像も出来ないような時代が来ています。しかし、それらに振り回される事無く、安心安全に生きる事を考えて下さい。

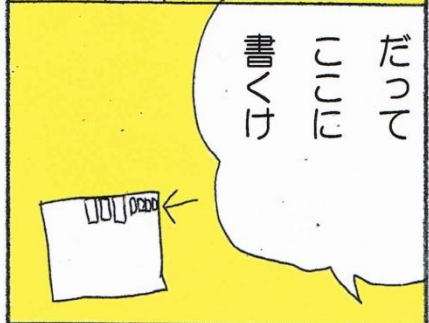
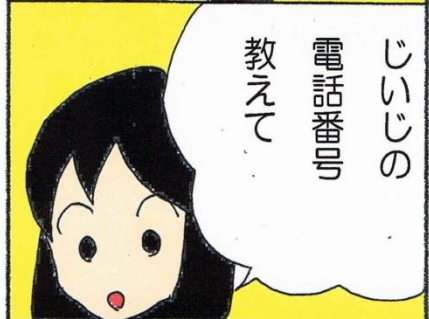
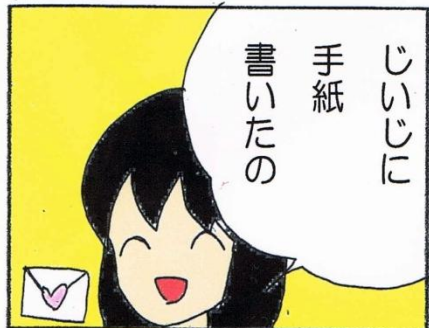


セルフヘルフ・フォーラムに出展しました。お客様は少なかったけど、参加する事に異議がある。来年はモデルミーティングででしょうか。

ごはん



手紙



寒い冬は辛いけど。

私は冬は寒くて辛いけど、まあまあ好きです。

Y・Y

クリスマス、お正月、バレンタインデーと、
楽しみが意外とあるからです。

寒くて風邪をひいたりするけれど、空気が
気持ち良くて（冷たいので）好きです。



新門司病院の文化祭に出店しました。メンバーの出
版本が売れました。ピース、アクリルタワシ、Tシ
ャツなどは、なかなか目に止めて貰えませんでした。
来年は、またじーも君クッキーでも焼いていくか。





不思議な世界の体験記(第二十六回)

占部貴之

(どうやら僕は、のんびりしていて良いよう
だねえ)

ところが、勉がそう思ってくつろいでいる
と、先生はずかずかと勉のそばに歩み寄って
来て、

「川島君、この時間に夏休みの宿題をして
下さい。あなたは、夏休みの友を全くしてい
なかったでしょう」と静かに言うと、やがて
教室を出て行った。

「残念……」勉はそうつぶやくと、たっぷり

たまった夏休みの宿題を、みんなにくすくす
笑われながらし始めた。

すると、先生の居ない所を見澄まして、四、
五人の友達がざわざわと、勉の机の周りに
集まって来て、

「お願い、川島君、物語みせて！ 参考に
するから」

と言った。

「良いよ」

(つづく)

Chongja より (<http://ameblo.jp/chongja/>)

2011-12-19 11:10:38

KINOUNOYORUKARA-UTSUGAHIDOKUNATSUTAKOTO

きのうからうつがひどくていつも、いらいらしていきなりおのんでもそのときだけきくようになっています。あさから、じさつのことばかりかんがえていることがいけないことだところのなかでつぶやいていることです。いまそのことがゆめのなかにできたことがすごくつらいですはやくこのよのどこかにきえたいですけどのこされたみんなにわるいとおもっています、いつもあさ、wendy 21にいくとみんなあかるいえがおでおはようといつて、いつもpcにむかつて、しごとおはじめていますそのことおかんがえるときもちがあかるくなつていくようです。

ピア・カウンセリング 北九州市から委託を受けて、ピア・カウンセリング事業を行っています。ピア・カウンセリングとは、同じ障害を持つ仲間どうしで、情報を提供しあったり、体験を共有し、勇気づけたり、問題を解決する手助けを行うものです。平日の11:00から15:00までの最長2時間、月に5回まで無料で受ける事が出来ます。詳しくは、下記へお問合せ下さい。

編集後記

波平です。いよいよ2012年の幕開けです。今年のウエンディでは、地に足をつける事を目標に掲げ、一步ずつ未来へまい進してまいりたいと思つてるところですが、ケケリながらも、いいじゃないですか、ゆっくり、ゆったりと進んでまいりましょう。

寒い時期、風邪や疲労で倒れないよう、各自自分のペースでご自愛ください。世の中様々なニュースで異変が報じられるでしょうが、自分の世界、目に映る現実に重きを置き対処しましょう。

発行 平成24年1月 NPO法人ウエンディ
地域活動支援センター ウエンディ本部
〒800-0043 北九州市門司区緑ヶ丘10番19号
TEL & FAX 093-391-2167

Eメール wendy21@f2.dion.ne.jp HP <http://www.wendy21.jp>